

公正な医療の質と ヘルスプロモーション

日本HPH ネットワークでは、この間のカンファレンス、スプリングセミナーにおいて、カナダ家庭医のSDHに関する取り組み、貧困治療の実践とアドボカシー、SDHの臨床研究を学んできました。

今回のカンファレンスでは、病院や医療団体といった組織の視点から、SDHの実践とアドボカシーを広げるために必要な課題について学ぶことをテーマにしました。

具体的には、医療機関における「公正な医療」を医療の質として位置づけたカナダの実践について学びます。

カナダで、医療の質を推進するオピニオンリーダーであり、かつ、ノースヨーク総合病院の院長でもあるテッパー先生を招き公正な医療の質について深く学ぶ機会になるように準備をすすめています。

また、ヘルスプロモーションの研究と実践を報告するポスターセッションとワークショップ、教育講演を開催します。多くの皆さんの参加を期待しています。

(※テーマ、企画内容は変更する場合があります)

● 基調講演

「公正な医療の質とヘルスプロモーション ～カナダにおける実践から学ぶ～」

講師 ノースヨーク総合病院院長(カナダ・トロント)
ジョシュア・テッパー氏



● 特別講演

「国際協力とヘルスプロモーション ～日本の経験を世界へ～」

講師 順天堂大学国際教養学部グローバルヘルス
サービス領域教授

湯浅 資之氏



- ポスターセッション
- ワークショップと教育講演

対象

HPH加盟事業所の方、加盟予定事業所の方、
その他関心のある方

参加費

HPH加盟事業所 12,000円
HPH非加盟事業所 14,000円
学生・大学院生 1,000円

申込先

J-HPHのホームページから申込下さい。

問合先

e-mail: conference@hphnet.jp

2019年 11月
9日(土) / 10日(日)

12:30~18:00

8:30~13:00

※ワークショップによって開始時間が異なります。

■ 会場

TOC有明 4階 東京都江東区有明3丁目5番7号

東京臨海高速鉄道りんかい線「国際展示場駅」徒歩3分
新交通ゆりかもめ「東京ビッグサイト駅」「有明駅」徒歩4分

- ポスターセッション抄録募集要項およびカンファレンス参加申込方法は、詳細決まり次第、ウェブサイトに掲載します。

公正な医療の質と ヘルスプロモーション

会場：TOC有明 4階

1日目：11/9[土]

12:30~13:00	開会式
13:00~14:30	■基調講演 「公正な医療の質とヘルスプロモーション～カナダにおける実践から学ぶ～」 講師：ジョシュア・テッパー氏（ノースヨーク総合病院院長／カナダ・トロント）
14:50~15:30	■シンポジウム 「公正な医療の質を向上させる取り組み～日本における実践と課題～」
15:50~18:10	ポスターセッション
18:30~19:40	懇親会

2日目：11/10[日]

8:30~11:00	■ワークショップ1(定員30名) 「やさしい日本語ワークショップ」 現在、日本には270万人を越す外国人が暮らし、その中には、留学生や技能実習生、さらには紛争や人権侵害から住み慣れた故郷を逃れ、在留資格が得られないまま「不法(非正規)滞在者」とみなされ、おびえながら暮らす人達もいます。わたしたちの医療機関にも、このような方が受診してくる機会が増え、「言葉の壁」が大きな問題となっています。ところが、意外にも簡単な日本語が有効であるとわかりました。このワークショップで、あなたも「いかに分かりやすく説明するか」ということに挑戦してみませんか。 順天堂大学の武田裕子教授を講師に迎えて実践を交えながら開催します。
9:00~11:00	■ワークショップ2(定員40名) 「日本版貧困治療ワークショップ」 貧困が健康格差の原因であることは多くのエビデンスで証明されています。簡単な質問項目で患者の経済状況をスクリーニングし、社会資源を活用して支援するためにJ-HPHで作成した「医療・介護スタッフのための経済的支援ツール」の活用方法を事例を基に学びます。
	■ワークショップ3(定員40名) 「高齢者にやさしい医療のための基礎研修コース」 国際HPHのタスクフォースでも取り組まれている「高齢者に優しい病院とヘルスサービス認定自己評価マニュアル」(J-HPH翻訳)について共有し、その中で重視されている「高齢者に優しい医療のための基礎研修コース」を開催します。
11:10~12:40	■ワークショップ4(定員60名) 8:30~11:00 ※開始時間が変更になりました 「研究への第一歩」 HPHに加盟したものの、研究方法について頭を悩ませている事業所も多くあるのではないかと推し量り、研究へ足がかりになるようにワークショップ「研究への第一歩」を計画しました。 京都大学の中山健夫教授を講師に迎えて基本的な研究へのアプローチ法を学びます。
	■教育講演とSGD 「地域で始めるHPH」 今から地域でHPH活動を始める人を対象に、地域を対象としたヘルスプロモーション活動の先進例を学び交流するセッションです。地域分析と地域での連携を主題とした2つの報告を受けて、参加者で健康な地域づくり計画を作成します。
12:40~13:00	■特別講演 「国際協力とヘルスプロモーション～日本の経験を世界へ」 講師：湯浅資之氏（順天堂大学国際教養学部グローバルヘルスサービス領域教授）
12:40~13:00	閉会式、ポスターセッション表彰